

# 地方創生SDGs金融を通じた 自律的好循環形成に向けて

地方創生SDGs金融調査・研究会



第23回地方創生SDGs金融調査・研究会 有識者会議

2023年12月6日

**1. 優良事例ヒアリングについて**

**2. 「基本的な考え方」の改訂に向けて**

## 1. 優良事例ヒアリングについて

## 2. 「基本的な考え方」の改訂に向けて

# 地方創生SDGs金融調査・研究会と「基本的な考え方」及び「ガイドライン」の位置づけ

本研究会の全体像（目的-手段-具体的な施策）と、「基本的な考え方」及び「ガイドライン」の対応関係は以下  
地方創生SDGs金融の全体像を目的から手段にわたり総合的に説明したものが「基本的な考え方」である一方、  
切り分けて、宣言・登録・認証制度の構築/運用方法を中心に説明したものが「ガイドライン」という位置づけ

本研究会の全体像

地方創生SDGs金融の全体像を総合的に説明したものが、「地方創生に向けたSDGs金融の推進のための基本的な考え方」

具体的な施策のうち、宣言・登録・認証制度の制度構築方法にフォーカスし、切り分けて説明したものが「宣言・登録・認証制度ガイドライン」

### 基本的な考え方

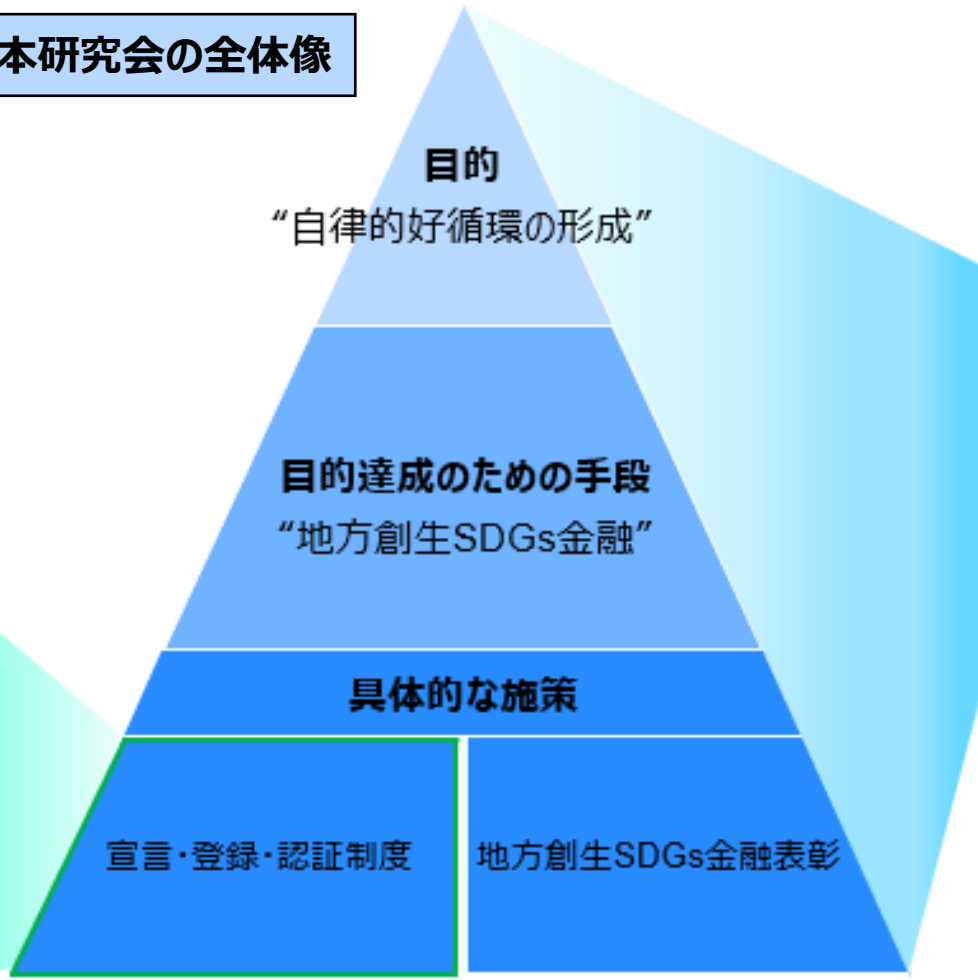
地方創生に向けたSDGs金融の推進のための基本的な考え方

2019年3月25日  
地方創生SDGs・ESG金融調査・研究会

### ガイドライン

地方創生SDGs金融調査・研究会  
地方創生SDGs・登録・認証等制度ガイドライン  
2020年度  
【第一版】

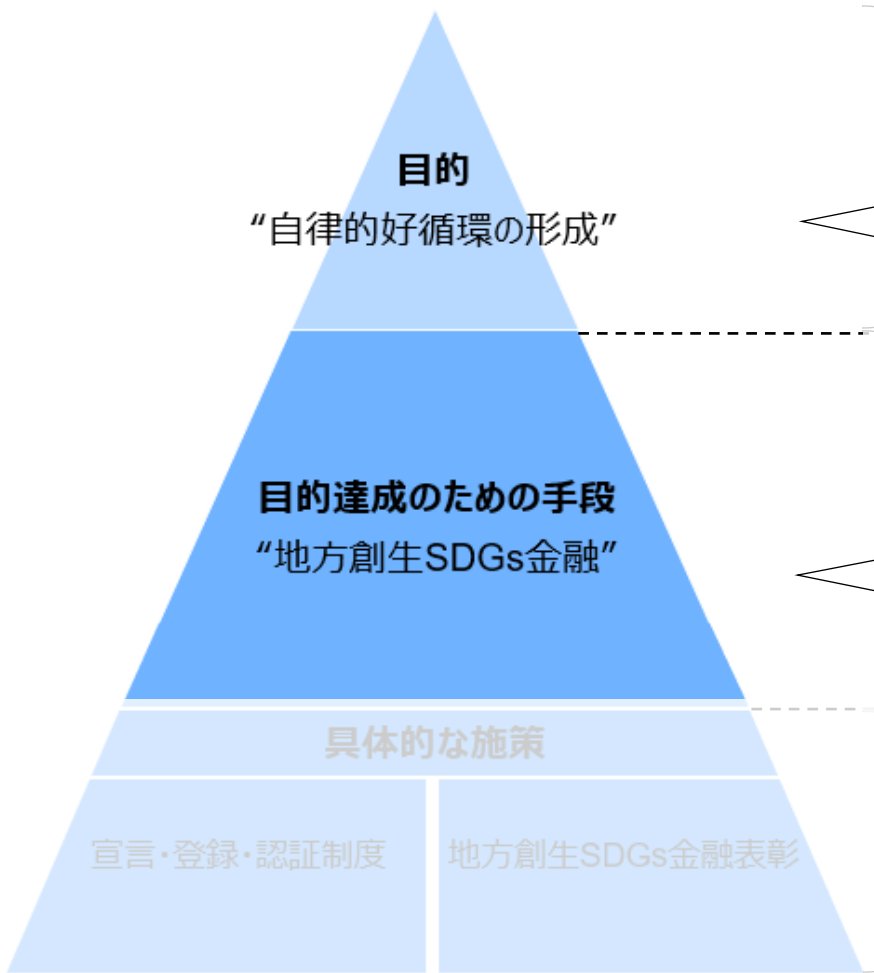
2020年10月  
地方創生SDGs・金融調査・研究会  
(事務局：内閣府地方創生推進事務局)



# 優良事例ヒアリングを実施する背景

地方創生SDGs金融及び自律的好循環の形成の推進に向けた気付きやインプットとして、本ヒアリングで取り上げ、各委員からの質疑や議論を通じて、**参考要素やエッセンスを発表団体から抽出することが目的**。（評価ではない）  
 ※地方創生SDGs金融やSDGs等を意識した取組ではないため、その点を配慮いただき、ヒアリングいただきたい

## 本研究会の全体像



## 概要

地域

- 地方創生SDGs金融を実施していたとしても、自律的好循環の形成まで至っている地域は少ない
- そのため、**地域金融機関と地方公共団体による取組によって、地域経済の好循環を実現している団体様にヒアリングを行い、取組のきっかけや自律的好循環への道筋をエッセンスとして「基本的考え方」に掲載し、全国に横展開したい**

地域金融機関と地方公共団体がそれぞれにしかできない役割を果たしながら、地域におけるSDGsに資する取組を行う企業を後押しし、自らで創出する

地

- 宣言・登録・認証制度の活用やLABV等、地域金融機関と地方公共団体が協働して地域のSDGsに資する取組を支援する事例は増えてきている
- しかし、**全国的にそういった事例がみられるには至っておらず、どうすれば自治体と金融機関がwin-winに取組を進められるようになるのかという点が課題**

- 事業マッチングや販路開拓といった、非金融サービスによる支援

宣言・登録・認証制度

- 地域における、SDGsに資する取組を行う企業を“見える化”するツール
- 自治体や金融機関が、地域企業を支援する際の情報基盤として機能

地方創生SDGs金融表彰

- 自治体及び金融機関が協働したベストプラクティスを大臣表彰事例として横展開
- 地方創生SDGs金融に取り組む、全国の団体の参考に資することを目指す

# 優良事例ヒアリング 実施スケジュール

第22回から第24回調査研究会にて優良事例ヒアリング（ヒアリング団体からの発表・質疑応答）を実施。  
事例として整理するとともに、地方創生SDGs金融を通じた自律的好循環形成の道筋等のエッセンスを抽出し、「基本的な考え方」に組み込む予定

## 第22回調査研究会

- 第22回調査研究会では、以下の2事例に対してヒアリングを実施
  - 大東市におけるPPPを活用したエリア開発（大東市×枚方信用金庫）
  - 大洲市における古民家等歴史資源を活用した観光まちづくり（大洲市×伊予銀行）

本日

## 第23回調査研究会

- 第23回調査研究会では、以下の1事例に対してヒアリングを実施
  - **せとうち7県**における広域連携の観光活性化（**せとうち7県×7県相対地域金融機関**）

## 第24回調査研究会

- 第24回調査研究会では、以下の2事例に対してヒアリングを実施
  - 鶴岡市での慶應義塾大学を核とした産業集積（鶴岡市×山形銀行×慶應義塾大学）
  - 長門市長門湯本温泉での温泉街活性化（長門市×山口銀行×星野リゾート）

# (参考) 発表資料に要素として入れていただきたい項目【発表団体向け】

## ①取組の概要

### ①プロジェクトが始まったきっかけ

- どのような地域課題を抱えていたか
- 解決に向けて、誰が起点となってはじまったのか

### ②プロジェクト開始に際し、数多ある地域資源からどのようにテーマや分野を特定し、絞っていったのか

### ③プロジェクト実行にあたっての具体的なプロジェクト体制の構築プロセス

- 参画ステークホルダーをどのように選定したか
- どのようなプロセスで巻き込むことに成功したか
- どのような経緯で、またどういった動機で参画することを決意したのか

### ④それぞれのステークホルダーがどのような役割を担い、協働しているのか

### ⑤実際に行ったプロジェクトや事業は何か。

その結果どういった成果、また成果を通じた効果・インパクトが生まれているか

### ⑥今後の展開としてどういったことを検討しているか。期待する成果や効果（インパクト）は何か

### ⑦取組が上手くいっている成功要因は何だと思うか

- 自治体や企業規模問わず、全国での横展開に参考となる視点も考慮いただくとありがたい
- 足元の事業スキームだけでなく、「立ち上げ～拡大～成熟」といったフェーズごとにあれば

1. 優良事例ヒアリングについて

2. 「基本的な考え方」の改訂に向けて



# 地方創生SDGs金融調査・研究会と「基本的な考え方」及び「ガイドライン」の位置づけ

本研究会の全体像（目的-手段-具体的な施策）と、「基本的な考え方」及び「ガイドライン」の対応関係は以下  
地方創生SDGs金融の全体像を目的から手段にわたり総合的に説明したものが「基本的な考え方」である一方、  
切り分けて、宣言・登録・認証制度の構築/運用方法を中心に説明したものが「ガイドライン」という位置づけ

本研究会の全体像

地方創生SDGs金融の全体像を総合的に説明したものが、「地方創生に向けたSDGs金融の推進のための基本的な考え方」

具体的な施策のうち、宣言・登録・認証制度の制度構築方法にフォーカスし、切り分けて説明したものが「宣言・登録・認証制度ガイドライン」

### 基本的な考え方

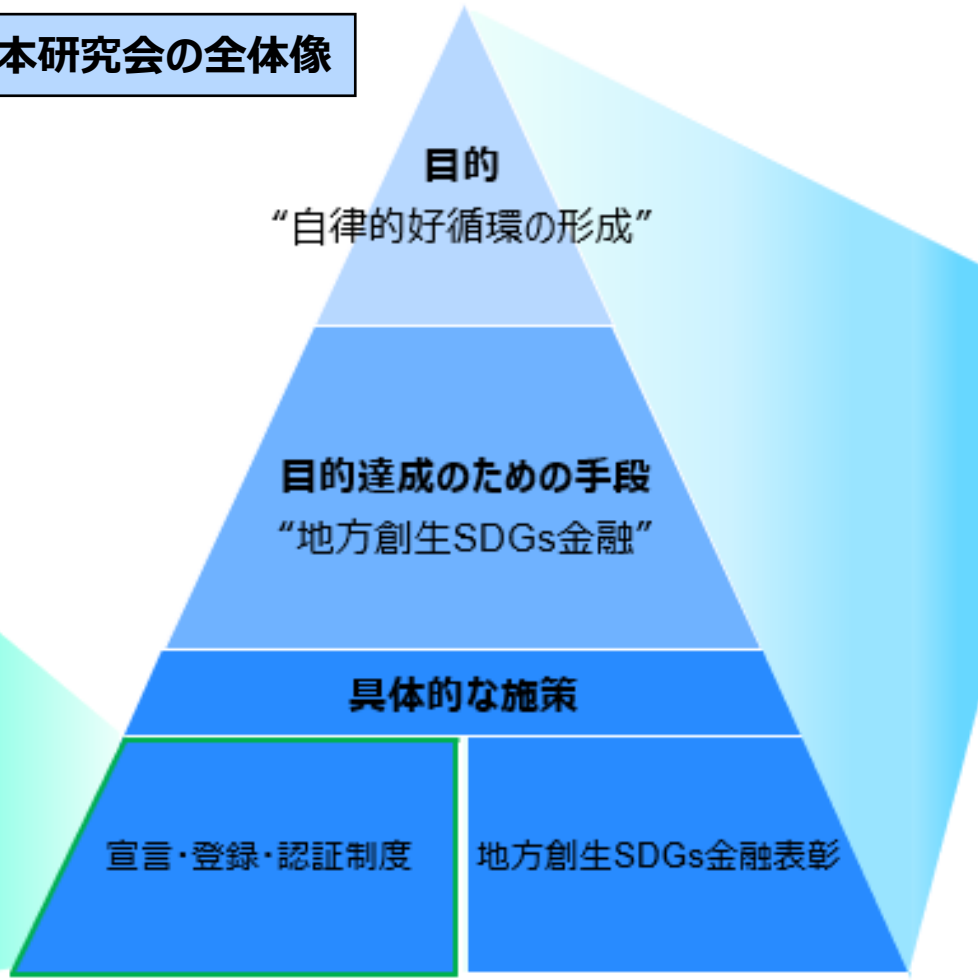
地方創生に向けたSDGs金融の推進のための基本的な考え方

2019年3月25日  
地方創生SDGs・ESG金融調査・研究会

### ガイドライン

地方創生SDGs金融調査・研究会  
地方創生SDGs・登録・認証等制度ガイドライン  
2020年度  
【第一版】

2020年10月  
地方創生SDGs・金融調査・研究会  
(事務局：内閣府地方創生推進事務局)



# 「基本的な考え方」改訂に向けた本文ドラフト初稿について

第22回調査研究会で提示した構成詳細案及び議論結果を踏まえ、事務局で「基本的な考え方」改訂の初稿を作成

## 第22回：「基本的な考え方」改訂版 構成詳細案

「基本的な考え方」改訂版 構成詳細案

1	はじめに
2	1. 趣旨
3	SDGs
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	2. 内容
19	2.1
20	
21	
22	
23	
24	3. 5
25	2. 5
26	
27	
28	
29	
30	4. 5
31	2. 5

机上配布のみ

## 第23回：「基本的な考え方」改訂版 初稿

地方創生 SDGs 金融の推進に向けた  
基本的な考え方

2024年3月  
地方創生SDGs金融調査・研究会  
(事務局：内閣府地方創生推進事務局)

お手元の資料をご覧ください

# 「基本的な考え方」初稿に対する委員からのコメント一覧

事前に送付した改定版初稿に対して、委員から事前にコメントを受領。各々について議論いただき、反映方針を決定いただきたい ※ワーディングや詳細な文言修正など、大枠のストーリーラインに関わるコメント以外は既に反映済

## 委員からの事前コメント

### 全体に関する コメント

- 現状は20ページほどでエグゼクティブサマリのレベル感での文書となっているが、各ステークホルダーがこれまで担ってきた役割の変遷・その背景などをさらに詳述することで全体の記載ボリュームを増やし、100ページほどの文書にして公表した方が読み手の行動促進につながるのではないか

### 内容に関する コメント

- 自律的好循環の図について、“循環”のコンセプトがわかりにくい
- “従業員”は“地域事業者”の中に位置づけられるプレイヤーであるとともに“市民”も兼ねる存在であるため、切り出して表現されているのは論理的にわかりにくい
- “地方公共団体”、“地域金融機関”、“地域事業者”が主要なステークホルダーであるため、それがわかりやすく図に表現された方がよい

# インタビュー/ヒアリングを踏まえた別冊（事例集）について

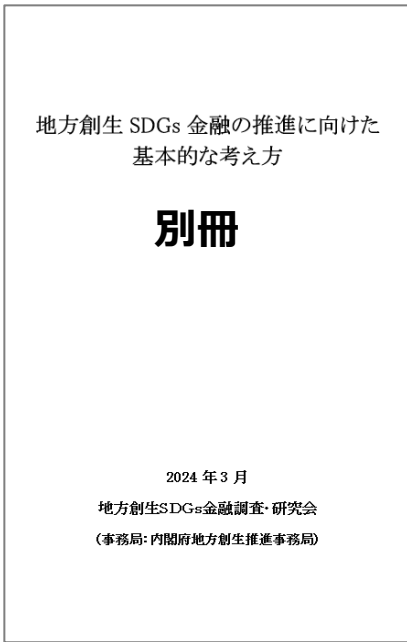
第22回調査研究会で提示した構成詳細案における参考資料のうち、「制度導入団体事例」「金融表彰受賞事例」「優良事例ヒアリング事例」については、**別冊**として事例集化（約90頁）を行い、「基本的な考え方」から参照させる

## 第22回：「基本的考え方」改訂版 構成詳細案

66	参考資料（本編以降に参考資料としてリンクを掲載）	3. 制度導入団体の事例紹介
67		4. 大臣表彰事例の紹介
68		5. 自律的好循環の形成に成功している事例紹介

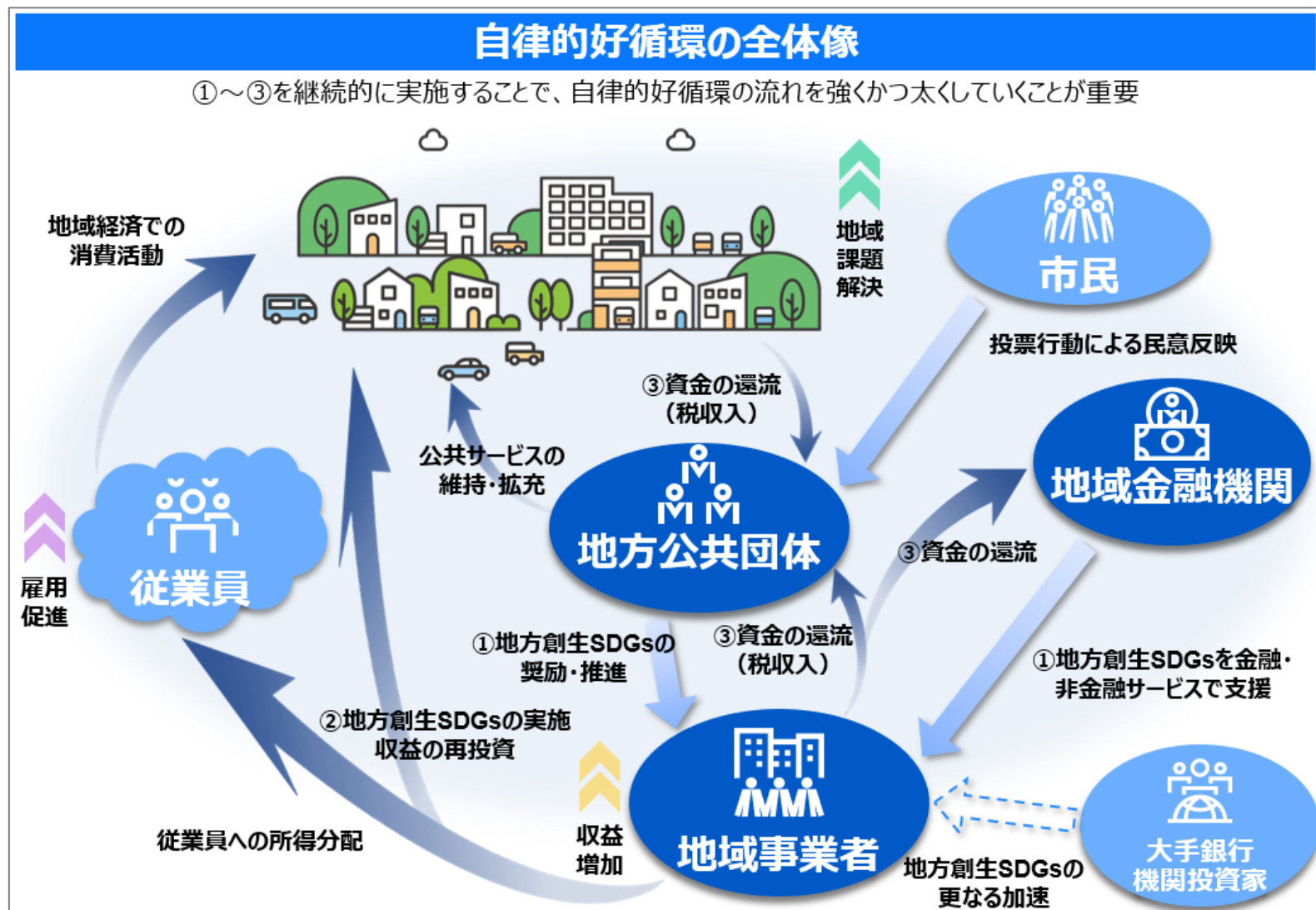
### 調査中の為、非公表

構成詳細案にて、事例集化を行うとお示しさせていただいた

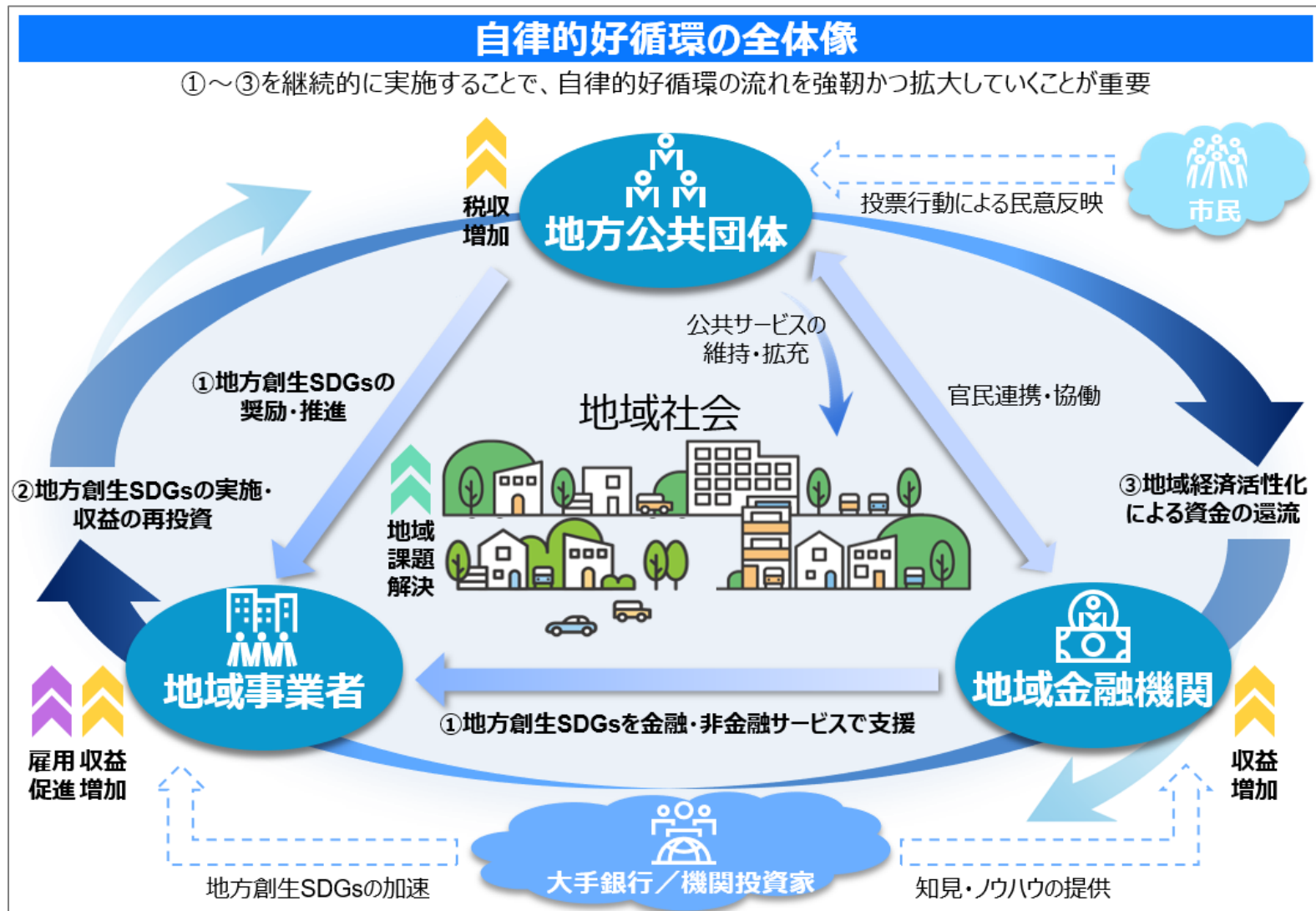


現在事務局にて作成中。完成次第、共有いたします

# (参考)「自律的好循環」の図 11月30日段階



# (参考)「自律的好循環」の図 本日段階 (委員コメント踏まえた更新版)



## SDGsを原動力とした地方創生に取り組む企業・事業の拡大

